

がん体験記 ～他の部位がん～

【発見】

毎年特定健診を受診する際、癌検診も合わせて行っている。5年前町内で「健康づくり」の講演があり、「50歳を過ぎたら男性はPSA検査をした方がよい」と言われた。

早速、特定健診の際PSA検査をしてもらった。結果はなんと13.5。大きい病院で詳しい検査をしたが、生検にこぎつけるまでに2年もかかってしまった。

1回目では癌は見つからず、2回目でやっと前立腺癌だと判明。数値がどんどん悪くなり16.5までに上がっていた。

これではいけないと4件目の病院を紹介してもらった。その病院で初めて触診をされた。手術の時は癌はステージ4で、できるだけことはするが転移をしているかもしれないと言われた。

とても心配しながらの手術だった。やはり経過は芳しくなく、普通は1週間で退院できるのに1か月以上たっても管はとれなかった。しかし、今は後遺症はあるものの転移もなく普通に生活している。

又、今年の検診で胆嚢に腫瘍が見つかり、全摘手術。

去年は4ミリだった腫瘍が11.1ミリに大きくなっていた。10ミリを超えると癌になるおそれがあるということだ。今回は腹腔鏡手術で5日で退院できた。

ガン検診で癌や腫瘍を見つけてもらい後遺症はあるものの普通に生活ができることに感謝しています。

1つ残念なことは、癌検査で異常が見つかったも、いい医者を紹介してもらわないと、手遅れになってしまうことだ。前立腺癌発見から手術までに2年もかかってしまったことで後遺症が残ってしまったことだ。

まさしく「早期発見！早期治療！」そしてセカンドオピニオンは慎重に調べ情報を集めることが大切。

70 歳代 女性

※こちらの体験記を女性の人からいただきました。前立腺がんは男性のがんですので、ご家族や知り合いの人の体験を送っていただいたものかと思います。



がん体験記 ～他の部位がん～

【検診を受けてよかった】

以前、人間ドックを受診して、甲状腺に腫瘍が見つかり、検査してみたところ、悪性であることがわかりました。コロナの関係で手術がなかなか決まらず、発見から何か月か経ってからの手術となりました。

手術後の検査で、別の所に腫瘍が見つかり心配していましたが、悪性ではありませんでした。

自分では体内はわからないので、検査してみてよかったです。

70 歳代 男性

